

第 3 編

研究論文・覚書一覧表

1. 研究論文一覧表 (年次別)
2. 研究論文一覧表 (分野別)
3. 研究覚書一覧表 (年次別)
4. 研究覚書一覧表 (分野別)

分野別分類記号表

G	一般 (数学、流体力学、制御)
WS	造波抵抗 (定常)
WO	水波理論 (非定常、前進速度なし)
WQ	同上 (前進速度あり)
WE	造波、消波、波力利用
P	抵抗推進性能
V	粘性抵抗、流体
C	空洞流れ
HS	高速船
HE	流力弹性
A	音響
E	弹性 (振動)
M	その他

1. 研究論文一覧表（年次別）

	論文題目	著 者	発行又は発表の 年 月 日	発行所、発表雑誌 発表学会等の名称
WS	(1) Wave Resistance of a Sphere	別所正利	1954.2	Journal of the Society of Naval Architects of Japan, Vol. 92, pp. 35-41
WS	(2) 没水回転楕円体の一抵抗試験について	別所正利	昭和31年2月	日本造船学会論文集 第98号 pp. 15-21
WS	(3) 没水体の造波抵抗 理論について	別所正利	昭和31年7月	日本造船学会論文集 第99号 pp. 15-19
WS	(4) 没水円筒の造波抵 抗について	別所正利	昭和32年2月	日本造船学会論文集 第100号 pp. 1-6
WS	(5) 造波抵抗に対する 側壁影響について	別所正利 乾 崇夫	昭和32年4月	日本造船学会論文集 第92号 pp. 29-43
WO	(6) 固定筒体におよば ず波の圧力に就いて	別所正利	昭和32年8月	日本造船学会論文集 第101号 pp. 1-9
WO	(7) 固定筒体におよば ず波の圧力に就いて (続報)	別所正利	昭和33年2月	日本造船学会論文集 第102号 pp. 65-70
WO	(8) 固定筒体におよば ず波の圧力に就いて (第3報)	別所正利	昭和33年7月	日本造船学会論文集 第103号 pp. 39-46
WS	(9) 定常造波抵抗理論 に就いて	別所正利	昭和34年5月	日本造船学会論文集 第105号 pp. 179-184
WS	(10) 定常造波抵抗理論 について(続報)	別所正利	昭和35年1月	日本造船学会論文集 第106号 pp. 1-7
WS	(11) 大型油槽船におけ る球状船首の効果に について	別所正利 水野俊明	昭和35年7月	船の科学 7月号 Vol. 13 pp. 10-113
WS	(12) 没水回転楕円体の 造波抵抗について	別所正利	昭和36年6月	日本造船学会論文集 第109号 pp. 59-72
WS	(13) 水上船の造波抵抗 公式について	別所正利	昭和36年12月	日本造船学会論文集 第110号 pp. 65-73
WS	(14) 没水回転体の造波 抵抗に関する研究	別所正利	昭和36年	東京大学 (学位論文)
WS	(15) A New Approach to the Problem of Ship Wave	別所正利	1962.4	Memoirs of the Defense Academy, Vol. II, No. 2 pp. 161-174

WS	(16) On the Problem on the Minimum Wave making Resistance of Ships	別所正利	1963.1	Memoirs of the Defense Academy Vol. II, No. 4 pp. 1-39
WS	(17) An Essay to the Theory of Ship Forms in View of the Wave- Making Resistance Theory	別所正利	1963.8	Memoirs of the Defense Academy Vol. III, No. 1 pp. 19-38
WS	(18) On the Minimum wave Resistance of Ship with Infinite Draft	別所正利	1963	The Seminar on Theore- tical Wave Resistance, Michigan University pp. 986-1010
WS	(19) Wave-Free Distri- butions and Their Applications	別所正利	1963	The Seminar on Theore- tical Wave Resistance, Michigan University, pp. 892-906
WS	(20) 一様流れの中の半 没円筒及び垂直平板 の造波抵抗について	別所正利 水野俊明	昭和38年3月	防大理工学研究報告 第1巻 第1号 pp. 33-41
WS	(21) 極小造波抵抗の船 型	別所正利 丸尾 孟	昭和38年12月	日本造船学会論文集 第114号 pp. 9-23
M	(22) 一様流れの中の物 体の姿勢の安定に 関する一考察	別所正利 水野俊明 百海顯二	昭和39年5月	関西造船協会会誌 第113号 pp. 20-23
P	(23) 二重反転プロペラ 単独試験用動力計と その一試験例につい て	別所正利 水野俊明	昭和39年5月	関西造船協会会誌 第113号 pp. 15-19
WS	(24) 無限喫水極小造波 抵抗船型について	別所正利	昭和39年5月	防大理工学研究報告 第2巻 第1号 pp. 15-27
V	(25) 船の粘性抵抗に及 ぼす形状の影響につ いて	別所正利	昭和39年9月	防大理工学研究報告 第2巻 第3号 pp. 211-220
WS	(26) 波無し分布の応用 について	別所正利 水野俊明	昭和39年12月	日本造船学会論文集 第116号 pp. 13-21
WS	(27) Solutions of Min- imum Problems of the Wave-making Resistance of the Doublet Distril- bution on the Line and over the Area Perpendicular to the Uniform Flow	別所正利	1964.8	Memoirs of the Defense Academy, Vol. IV, No. 1 pp. 25-42

WS	(28) On the Fundamental Function in the Theory the Wave-Making Resistance of Ships	別所正利	1964. 12	Memoirs of the Defense Academy, Vol. IV, No. 2 pp. 99-119
WS	(29) A Study of Full Ship Forms in View of the Wave Making Resistance Theory	別所正利	1964. 6	Journal of the Society of the Naval Architects of Japan, Vol. 115 pp. 41-48
P	(30) 肥大船型の研究	別所正利 水野俊明	昭和40年6月	関西造船協会会誌 第117号 pp. 23-32
WO	(31) 波の中の船の横揺れ運動について	別所正利	昭和40年3月	防大理工学研究報告 第3巻 第1号 pp. 47-60
WO	(32) 波の中の船の運動の理論について -前進速度のない場合-	別所正利	昭和40年7月	防大理工学研究報告 第3巻 第2号 pp. 119-135
WO	(33) 動搖問題における波無し分布	別所正利	昭和40年6月	日本造船学会論文集 第117号 pp. 127-138
WO	(34) 波の中の横揺れ運動の理論について	別所正利	昭和41年1月	防大理工学研究報告 第3巻 第3号 pp. 237-266
P	(35) 肥大船型の研究(続報)	別所正利 水野俊明	昭和41年6月	関西造船協会会誌 第121号 pp. 15-22
P	(36) U型助骨船の抵抗に関する理論	別所正利	昭和41年5月	防大理工学研究報告 第4巻 第1号 pp. 35-44
WS	(37) The Minimum Problem of the Surface Pressure Distribution	別所正利	1966	6-th Symposium on Naval Hydrodynamics, Washington pp. 775-792
WS	(38) Applications of the Theory of the Wave-Making Resistance to Full Ship Forms	別所正利	1966	11-th International Towing Tank Conference, Tokyo, pp. 58-60
G	(39) On Stream Lines	別所正利	1966	11-th International Towing Tank Conference, Tokyo, pp. 43-45
WS	(40) Some Notes on the Theory of the Wave-Resistance in Two-Dimension	別所正利	1967. 3	Memoirs of the Defense Academy, Vol. VI, No. 4 pp. 433-468
WS	(41) On the Boundary Value Problem in the Theory of Wave-Making Resistance	別所正利	1967. 3	Memoirs of the Defense Academy, Vol. VI, No. 4 pp. 457-468

W0	(42) On the Two-Dimensional Theory of the Rolling Motion of Ship	別所正利	1967. 6	Memoirs of the Defense Academy, Vol. VIII, No. 1 pp. 105-125
W0	(43) On the Theory of Wave-Free Ship Forms	別所正利	1967. 6	Memoirs of the Defense Academy, Vol. VII, No. 1 pp. 263-277
V	(44) 脊骨線に関する考察	別所正利	昭和42年	日本造船学会論文集 第122号 pp. 43-65
W0	(43-1) Study into Frame Line Configuration	別所正利	1967	Naval Architecture and Ocean Engineering Vol. ?? pp. 28-50
W0	(45) On Boundary Value Problems of an Oscillating Body Floating on Water	別所正利	1968. 10	Memoirs of the Defense Academy, Vol. VIII, No. 1 pp. 183-200
WQ	(46) 縦揺れ軽減に関する一寄与	別所正利 鶴田英輔	昭和44年7月	西部造船会会報 第38号 PP. 29-40
G	(47) 船の波型解析への一寄与	別所正利	昭和44年6月	防大理工学研究報告 第7巻 第1号 pp. 103-110
WS	(48) A Contribution to the Theory of Two-Dimensional Hydro-Planing	別所正利	1970. 6	Memoirs of the Defense Academy, Vol. X, No. 1 pp. 157-173
G	(49) A Contribution to the Theory of Free Surface Flow	別所正利	1970. 12	Memoirs of the Defense Academy, Vol. X, No. 3 pp. 359-367
WS	(50) Wave-Free Potential and Wave-Making Resistance	別所正利	1970	Korea-Japan Seminar on Ship Hydrodynamics pp. 4. 1-4. 14
WS	(51) Variational Approaches to Steady Ship Wave Problems	別所正利	1970	8-th Symposium on Naval Hydrodynamics, Pasadena pp. 547-572
W0	(52) 船体運動のインパルス応答とその発散波について	別所正利	昭和48年9月	防大理工学研究報告 第11巻 第2号 pp. 203-222
HE	(53) 船体剛性を考慮した波浪中船体運動の理論（前進速度のない場合）	別所正利	昭和48年9月	防大理工学研究報告 第11巻 第2号 pp. 223-237
W0	(54) 水面で動搖する2次元平板に働く流体力について	別所正利 小松正彦	昭和49年9月	関西造船協会会誌 第154号 pp. 69-76

WQ	(55) 高速艇の規則波中 縦運動の研究	別所正利 小松正彦 安生正明	昭和49年6月	日本造船学会論文集 第139号 pp. 109-120
G	(56) 逆時間速度ボテン シャルについて	別所正利	昭和50年12月	関西造船協会会誌 第159号 pp. 75-84
WS	(57) 2次元半没垂直平 板の造波抵抗につい て	別所正利	昭和51年3月	西部造船会会報 第51号 pp. 253-267
WQ	(58) 水面で動搖する2 次元平板に働く流体 力について(統報)	別所正利 小松正彦	昭和51年12月	関西造船協会会誌 第163号 pp. 67-74
P	(59) ダクト付プロペラ の推力減少について (第1報)	別所正利 水野俊明	昭和51年12月	関西造船協会会誌 第163号 pp. 67-74
WS	(60) Line Integral, Uniqueness and Dif- fraction of Wave in the Linearized Theory	別所正利	1976	International Seminar on Wave Resistance, Tokyo pp. 45-55
WQ	(61) 浮遊式海洋構造物 の形状とその波浪中 動搖性能について	別所正利 水野俊明	昭和52年3月	西部造船会会誌 第53号 pp. 75-84
WQ	(62) 動搖する2次元浅 喫水船に働く流体力 の理論について	別所正利	昭和52年6月	関西造船協会会誌 第165号 pp. 41-48
M	(63) 細長回転体の水面 進入運動について	別所正利 水野俊明 久留道治	昭和52年3月	西部造船会会報 第53号 pp. 55-65
WQ	(64) 動搖する2次元滑 走板に働く流体力に ついて	別所正利	昭和52年6月	関西造船協会会誌 第165号 pp. 49-57
WQ	(65) On the Fundamen- tal Singularity in the Theory of Ship Motions in a Seaway	別所正利	1977. 9	Memoirs of the Defense Academy, Vol. XVII, No. 3 pp. 95-105
M	(66) 空中翼の水面効果 について(第1報)	別所正利 石川明男	昭和53年6月	関西造船協会会誌 第165号 pp. 59-69
WS	(67) 定常滑走板の理論 に関する一考察	別所正利	昭和53年8月	西部造船会会報 第54号 pp. 85-102
WQ	(68) 浅い水面に浮かん で動搖する平板に働く 流体力について	別所正利	昭和52年9月	防大理工学研究報告 第15巻 第3号 pp. 241-265

G	(69) 変位ポテンシャルについて	別所正利	昭和53年5月	関西造船協会会誌 第169号 pp. 1-6
M	(70) 船首に開口を有する海上浮遊物回収装置の一考察	別所正利 経塚雄策 飯田昭治 日高 明	昭和53年6月	関西造船協会会誌 第169号 pp. 149-156
W0	(71) 水の波の理論における内部問題について	別所正利 経塚雄策	昭和54年3月	西部造船会会報 第57号 pp. 37-67
E	(72) 弾性論の境界値問題における特異点法について(第1報) 理論	別所正利 河辺 寛	昭和55年6月	関西造船協会会誌 第177号 pp. 99-106
E	(73) 弾性論の境界値問題における特異点法について(第2報) 数値計算	別所正利 河辺 寛	昭和55年9月	関西造船協会会誌 第178号 pp. 121-126
WE	(74) Characteristics of New Wave-Energy Conversion Devices	別所正利	1980. 10	13th Symposium on Naval Hydrodynamics Vol. III pp. 1-13
WE	(75) 波の全反射について	別所正利 経塚雄策 山本 修	昭和56年7月	日本造船学会論文集 第151号 pp. 126-131
WE	(75-1) On the Complete Reflection of Water Waves	別所正利 経塚雄策 山本 修	1983. 12	Journal of the Society of Naval Architects of Japan, Vol. ?? pp. 81-88
E	(76) 弾性論の境界値問題における特異点法について(第3報) 3次元軸対称問題	別所正利 河辺 寛	昭和57年3月	関西造船協会会誌 第184号 pp. 105-111
E	(77) 一様媒質の無限領域における2次元弾性波の放射散乱について	別所正利 河辺 寛	昭和57年12月	防大理工学研究報告 第20巻 第4号 pp. 343-381
WQ	(78) 縦揺れ制止ひれによる船の動搖軽減について	別所正利 経塚雄策 山内 康 林田雅行	昭和57年6月	日本造船学会論文集 第155号 pp. 84-92
WQ	(78-1) On the Ship Motion Reduction by Anti-Pitching Fins in Head Seas	別所正利 経塚雄策	1983. 6	Naval Architecture and Ocean Engineering Vol. 23 pp. 1-14

WE	(79) On the Wave-Making or Wave-Absorbing Property of a Symmetric Cylinder	別所正利 経塚雄策	1983.3	Journal of Kansai Society of Naval Architects, Vol.188 pp. 23-30
E	(80) 弹性論の境界値問題における特異点法について(第4報) 2次元動的弾性問題	別所正利 河辺 寛	昭和58年3月	関西造船協会会誌 第188号 pp. 123-132
E	(80-1) The Singularity Method in Boundary Value Problems of the Theory of Elasticity	別所正利 河辺 寛	1983. 3	Naval Architecture and Ocean Engineering Vol. 21 pp. 199-219
E	(81) 応力拡大係数について	別所正利	昭和58年6月	関西造船協会会誌 第189号 pp. 125-132
M	(82) 2次元振動翼理論について	別所正利	昭和58年5月	関西造船協会会誌 第189号 pp. 105-115
WQ	(82-1) Two-Dimensional Unsteady Planing Surface	別所正利 小松正彦	1984. 3	Journal of Ship Research, Vol. 28 pp. 18-28
WQ	(83) 縦揺れ制止ひれによる船の動搖軽減について(続報)	別所正利 経塚雄策 宮崎道夫	昭和59年6月	日本造船学会論文集 第155号 pp. 89-97
WQ	(84) On the Ship Motion by Anti-Pitching Fins in Head Seas	別所正利 経塚雄策	1985	15th Symposium on Naval Hydrodynamics pp. 109-118
V	(85) 2次元ストークス流れにおける最適形状について	別所正利 姫野洋司	昭和59年6月	関西造船協会会誌 第193号 pp. 115-125
C	(86) リアブチンスキーフ流れの空洞形状の数値計算	別所正利 経塚雄策 佐々木博敏	昭和59年3月	西部造船会会報 第67号 pp. 1-28
V	(87) 粘性抵抗最小形状の研究(第1報)	別所正利 経塚雄策 佐々木博敏	昭和59年8月	西部造船会会報 第68号 pp. 67-76
V	(88) オーゼン図式による粘性流れの研究(第1報)	別所正利	昭和59年11月	日本造船学会論文集 第156号 pp. 37-49
V	(89) オーゼン図式による粘性流れの研究(第2報) 2次元非定常流れ	別所正利	昭和60年5月	日本造船学会論文集 第157号 pp. 70-81

V	(89-1) A Method for Drag Minimization in Stokes Flow	別所正利	1985. 3	2nd International Symposium on Ship Viscous Resistance pp. 21.1-11
V	(90) On the Viscous Flow Around a Thin Cylinder	別所正利	1985. 10	OSAKA Colloquium '85 pp. 284-299
V	(91) 軸対称ストークス流れにおける最適形状について	別所正利 姫野洋司	昭和60年3月	関西造船協会会誌 第196号 pp. 127-146
V	(92) 粘性抵抗最小形状の研究(第2報)	別所正利 経塚雄策 塩川朋久	昭和60年8月	西部造船会会報 第70号 pp. 53-65
V	(93) オーゼン図式による粘性流れの研究(第3報) 3次元定常流れと翼理論	別所正利	昭和60年11月	日本造船学会論文集 第158号 pp. 40-47
V	(94) Optimum Body Profiles with Minimum Drag in Two-Dimensional Oseen Flow	別所正利 姫野洋司	1986	16th Symposium on Naval Hydrodynamics pp. 235-245
A	(95) 船体振動による水中放射音の基礎的研究(第1報) (半没円筒殻)	別所正利 岩崎洋一 河辺 寛 真能 創	昭和61年6月	日本造船学会論文集 第159号 pp. 184-192
A	(96) 船体振動による水中放射音の基礎的研究(第2報) (断面形状の影響)	別所正利 岩崎洋一 河辺 寛 真能 創	昭和61年12月	日本造船学会論文集 第160号 pp. 226-236
A	(97) Underwater Sound Radiated From a Vibrating Ship Hull	別所正利 河辺 寛 岩崎洋一	1986	Boundary Elements VIII Conference, pp. 83-93
A	(98) The Underwater Sound Scattering Problem From the Floating Elastic Shell	別所正利 河辺 寛 岩崎洋一	1987	Boundary Elements IX Conference, pp. 54-64
V	(99) オーゼン図式による粘性流れの研究(第4報) 一様流れのない2次元振動流れ	別所正利	昭和62年6月	日本造船学会論文集 第161号 pp. 43-49
WQ	(99-1) 2次元動搖滑走板の安定性について	別所正利 鈴木勝雄	昭和62年3月	防大理工学研究報告 第25巻 第1号 pp. 25-43

A (100)	船体振動による水中放射音の基礎的研究(第3報) 散乱問題と可逆定理	別所正利 岩崎洋一 河辺 寛 真能 創	昭和62年6月	日本造船学会論文集 第161号 pp. 215-225
A (101)	船体振動による水中放射音の基礎的研究(第4報) 3次元問題	別所正利 岩崎洋一 河辺 寛 真能 創	昭和62年12月	日本造船学会論文集 第162号 pp. 53-63
WO (A-24)	Wave-Free Floating-Body Forms in Oscillations	別所正利 山下誠也	1988.5	The Proceedings of Seminar on Ship Hydrodynamics Souel pp. 59-68
HS (102)	高速船型の造波抵抗に関する研究(第1報) 排水量型	別所正利 工藤哲也 西本 享	平成3年3月	関西造船協会会誌 第215号 pp. 1-10
HS (103)	高速船型の造波抵抗に関する研究(第2報) 圧力分布型	別所正利 山形和明 今泉未広	平成3年3月	関西造船協会会誌 第215号 pp. 11-18
HS (104)	高速船型の造波抵抗に関する研究(第3報) 実用船型	別所正利 佐野靖彦	平成3年9月	関西造船協会会誌 第216号 pp. 15-26
W (105)	浅喫水船の2次元造波抵抗理論について	別所正利	平成3年9月	防大理工学研究報告 第29巻 第1号 pp. 87-93
W (106)	浅喫水船の造波抵抗理論について	別所正利	平成3年9月	防大理工学研究報告 第29巻 第1号 pp. 95-101
HS (107)	2次元浅喫水船の航走姿勢について	別所正利 佐久間俊	平成4年9月	関西造船協会会誌 第218号 pp. 69-78
HS (108)	滑走平板の線形解について	別所正利 佐久間俊	平成4年9月	関西造船協会会誌 第218号 pp. 79-92
WQ (109)	動搖しながら前進する2次元浅喫水船に働く流体力について	別所正利	平成4年9月	防大理工学研究報告 第30巻 第1号 pp. 41-49

(その他報告等)

WS	(A-1) 球及び回転楕円体の造波抵抗に就いて	別所正利	昭和27年3月	大学院研究報告 (前期)
WS	(A-2) 造波抵抗理論に現われる二種類の函数の解析的性質とその応用に就いて	別所正利	昭和30年3月	大学院研究報告
WS	(A-3) 極小値問題について	別所正利	昭和40年6月	日本造船学会論文、造波抵抗シンポジウム pp. 17-27
WQ	(A-4) 高速艇の波浪中運動性能の研究	別所正利 小松正彦	昭和45~47年	船舶用軽金属委員会 第14回報告書
G	(A-5) 線図について	別所正利	昭和47年2月	日本造船学会誌 第512号 pp. 65-72
WQ	(A-6) 高速艇の波浪中運動性能の研究(第2報)	別所正利 小松正彦 安生正明	昭和48~49年	船舶用軽金属委員会 第15回報告書
WQ	(A-7) 高速艇の波浪中運動性能の研究(第3報)	別所正利 小松正彦 安生正明	昭和48~49年	船舶用軽金属委員会 第15回報告書
M	(A-8) 智恵を愛する事	三浦大介	昭和51年1月	日本造船学会誌 第559号 pp. 2-3
G	(A-8-1) 流体力学における境界積分方程式について	別所正利	昭和52年2月	日本造船学会試験水槽委員会、船舶流体力学研究発表会論文
G	(A-8-2) 翼理論に関する覚書	別所正利	昭和52年3月	日本造船学会試験水槽委員会、船舶流体力学研究発表会論文
WE	(A-8-3) 造波推進について	別所正利	昭和52年3月	日本造船学会試験水槽委員会、船舶流体力学研究発表会論文
WO	(A-9) 水波工学入門	別所正利	昭和56年5月	日本造船学会誌 第634号 pp. 9-20
WS	(A-10) On the Wave Resistance Theory of a Submerged Body	別所正利	1957	Society of Naval Architects of Japan, 60th Anniversary Series, Vol. 2
E	(A-11) The Singularity Method in Boundary Value Problems of the Theory of Elasticity	別所正利 河辺 寛	1983. 3	Naval Architecture and Ocean Engineering Vol. 21 pp. 199-219

WQ	(A-12) On the Ship Motion Reduction by Anti-Pitching Fins in Head Seas	別所正利 経塚雄策	1983. 6	Naval Architecture and Ocean Engineering Vol. 23 pp. 1-14
M	(A-13) 夜の明けるまで	三浦大介	平成2年8月	日本造船学会誌第734号
M	(A-14) 思い出された思想家	別所正利	平成2年9月	日本造船学会誌第735号
HS	(A-15) 第1章 総説	別所正利	平成2年12月	日本造船学会「高速船型の耐航性推定法」シンポジウム
HS	(A-16) 高速艇の博物学	別所正利	平成2年10月	高速艇研究特別委員会
WO	(A-17) 波無し浮体の固有周期における上下揺軽減法に関する2、3の試み	別所正利 経塚雄策	昭和56年1月	第5回海洋工学シンポジウム pp. 53-61
WQ	(A-18) Two-Dimensional Unsteady Planing Surface	別所正利 小松正彦	1984. 3	Journal of Ship Research, Vol. 28 pp. 18-28
G	(A-19) 浅水波の一次元理論	別所正利	昭和60年8月	日本造船学会試験水槽委員会、船舶流体力学研究発表会論文
G	(A-20) 水波問題と制御理論	別所正利	昭和61年9月	日本造船学会試験水槽委員会、船舶流体力学研究発表会論文
M	(A-21) 学者と研究者と	別所正利	昭和63年9月	日本造船学会誌 第711号
M	(A-22) 九年間筐底に藏せよ	三浦大介	昭和59年7月	日本造船学会誌第661号
M	(A-23) 世相曼陀羅	別所正利	平成3年7月	日本造船学会誌第745号
WO	(A-24) Wave-Free Floating-Body Forms in Oscillations	別所正利 山下誠也	1988. 5	The Proceedings of Seminar on Ship Hydrodynamics Souel pp. 59-68
M	(A-25) 回想の回流水槽	別所正利	平成4年	回流水槽懇談会
WO	(A-26) 漂流力の少ない係留法に関する研究	別所正利 経塚雄策	昭和57年12月	第2回海洋構造物研究会研究成果報告書
WO	(A-27) 漂流力の少ない係留法に関する研究(その2)	別所正利 経塚雄策	昭和58年12月	第4回海洋構造物研究会研究成果報告書

WO (A-28) 横波中のロワー ハル型プラットホー ムに働く定常力の計算	別所正利 経塚雄策	昭和59年6月	第5回海洋構造物 研究会研究成果報告書
WO (A-29) 波漂流力軽減法 に関する研究 (中間報告、三次元 計算法)	別所正利 経塚雄策	昭和59年12月	第6回海洋構造物 研究会研究成果報告書
WO (A-30) 波漂流力軽減法 に関する研究	別所正利 経塚雄策	昭和60年5月	第7回海洋構造物 研究会研究成果報告書

2. 研究論文一覧表（分野別）

G 一般（数学、流体力学、制御）

G (39) On Stream Lines 別所正利 1966	11-th International Towing Tank Conference, Tokyo, pp. 43-45
G (47) 船の波型解析への一寄与 別所正利 昭和44年6月	防大理工学研究報告 第7巻 第1号 pp. 103-110
G (49) A Contribution to the Theory of Free Surface Flow 別所正利 1970.12	Memoirs of the Defense Academy, Vol. X, No. 3 pp. 359-367
G (56) 逆時間速度ポテンシャルについて 別所正利 昭和50年12月	関西造船協会会誌 第159号 pp. 75-84
G (69) 変位ポテンシャルについて 別所正利 昭和53年5月	関西造船協会会誌 第169号 pp. 1-6
G (A-5) 線図について 別所正利 昭和47年2月	日本造船学会誌 第512号 pp. 65-72
G (A-8-1) 流体力学における境界積分方程式について 别所正利 昭和52年2月	日本造船学会試験水槽委員会、船舶流体力学研究発表会論文
G (A-8-2) 翼理論に関する覚書 别所正利 昭和52年3月	日本造船学会試験水槽委員会、船舶流体力学研究発表会論文
G (A-19) 浅水波の一次元理論 别所正利 昭和60年8月	日本造船学会試験水槽委員会、船舶流体力学研究発表会論文
G (A-20) 水波問題と制御理論 别所正利 昭和61年9月	日本造船学会試験水槽委員会、船舶流体力学研究発表会論文

WS 造波抵抗（定常）

WS (1) Wave Resistance of a Sphere 别所正利 1954.2	Journal of the Society of Naval Architects of Japan, Vol. 92, pp. 35-41
WS (2) 没水回転梢円体の一抵抗試験について 别所正利 昭和31年2月	日本造船学会論文集 第98号 pp. 15-21
WS (3) 没水体の造波抵抗理論について 别所正利 昭和31年7月	日本造船学会論文集 第99号 pp. 15-19
WS (4) 没水円筒の造波抵抗について 别所正利 昭和32年2月	日本造船学会論文集 第100号 pp. 1-6

WS	(5) 造波抵抗に対する側壁影響について	別所正利 乾 崇夫	昭和32年4月	日本造船学会論文集 第92号 pp. 29-43
WS	(9) 定常造波抵抗理論に就いて	別所正利	昭和34年5月	日本造船学会論文集 第105号 pp. 179-184
WS	(10) 定常造波抵抗理論について(続報)	別所正利	昭和35年1月	日本造船学会論文集 第106号 pp. 1-7
WS	(11) 大型油槽船における球状船首の効果について	別所正利 水野俊明	昭和35年7月	船の科学 7月号 Vol. 13 pp. 10-113
WS	(12) 没水回転橈円体の造波抵抗について	別所正利	昭和36年6月	日本造船学会論文集 第109号 pp. 59-72
WS	(13) 水上船の造波抵抗公式について	別所正利	昭和36年12月	日本造船学会論文集 第110号 pp. 65-73
WS	(14) 没水回転体の造波抵抗に関する研究	別所正利	昭和36年	東京大学 (学位論文)
WS	(15) A New Approach to the Problem of Ship Wave	別所正利	1962. 4	Memoirs of the Defense Academy, Vol. II, No. 2 pp. 161-174
WS	(16) On the Problem on the Minimum Wave making Resistance of Ships	別所正利	1963. 1	Memoirs of the Defense Academy Vol. II, No. 4 pp. 1-39
WS	(17) An Essay to the Theory of Ship Forms in View of the Wave-making Resistance Theory	別所正利	1963. 8	Memoirs of the Defense Academy Vol. III, No. 1 pp. 19-38
WS	(18) On the Minimum wave Resistance of Ship with Infinite Draft	別所正利	1963	The Seminar on Theoretical Wave Resistance, Michigan University pp. 986-1010
WS	(19) Wave-Free Distributions and Their Applications	別所正利	1963	The Seminar on Theoretical Wave Resistance, Michigan University, pp. 892-906
WS	(20) 一様流れの中の半没円筒及び垂直平板の造波抵抗について	別所正利 水野俊明	昭和38年3月	防大理工学研究報告 第1巻 第1号 pp. 33-41
WS	(21) 極小造波抵抗の船型	別所正利 丸尾 孟	昭和38年12月	日本造船学会論文集 第114号 pp. 9-23

WS	(24) 無限喫水極小造波 抵抗船型について 別所正利	昭和39年5月	防大理工学研究報告 第2巻 第1号 pp. 15-27
WS	(26) 波無し分布の応用 について 別所正利 水野俊明	昭和39年12月	日本造船学会論文集 第116号 pp. 13-21
WS	(27) Solutions of Minimum Problems of the Wave-making Resistance of the Doublet Distribution on the Line and over the Area Perpendicular to the Uniform Flow 別所正利	1964. 8	Memoirs of the Defense Academy, Vol. IV, No. 1 pp. 25-42
WS	(28) On the Fundamental Function in the Theory the Wave-Making Resistance of Ships 別所正利	1964. 12	Memoirs of the Defense Academy, Vol. IV, No. 2 pp. 99-119
WS	(29) A Study of Full Ship Forms in View of the Wave Making Resistance Theory 別所正利	1964. 6	Journal of the Society of the Naval Architects of Japan, Vol. 115 pp. 41-48
WS	(37) The Minimum Problem of the Surface Pressure Distribution 別所正利	1966	6-th Symposium on Naval Hydrodynamics, Washington pp. 775-792
WS	(38) Applications of the Theory of the Wave-Making Resistance to Full Ship Forms 別所正利	1966	11-th International Towing Tank Conference, Tokyo. pp. 58-60
WS	(40) Some Notes on the Theory of the Wave-Resistance in Two-Dimension 別所正利	1967. 3	Memoirs of the Defense Academy, Vol. VI, No. 4 pp. 433-468
WS	(41) On the Boundary Value Problem in the Theory of Wave-Making Resistance 别所正利	1967. 3	Memoirs of the Defense Academy, Vol. VI, No. 4 pp. 457-468
WS	(48) A Contribution to the Theory of Two-Dimensional Hydro-Planing 别所正利	1970. 6	Memoirs of the Defense Academy, Vol. X, No. 1 pp. 157-173
WS	(50) Wave-Free Potential and Wave-Making Resistance 别所正利	1970	Korea-Japan Seminar on Ship Hydrodynamics pp. 4. 1-4. 14

WS	(51) Variational Approaches to Steady Ship Wave Problems	別所正利	1970	8-th Symposium on Naval Hydrodynamics, Pasadena pp. 547-572
WS	(57) 2次元半没垂直平板の造波抵抗について	別所正利	昭和51年3月	西部造船会会報 第51号 pp. 253-267
WS	(60) Line Integral, Uniqueness and Differentiation of Wave in the Linearized Theory	別所正利	1976	International Seminar on Wave Resistance, Tokyo pp. 45-55
WS	(67) 定常滑走板の理論に関する一考察	別所正利	昭和53年8月	西部造船会会報 第54号 pp. 85-102
W	(105) 浅喫水船の2次元造波抵抗理論について	別所正利	平成3年9月	防大理工学研究報告 第29巻 第1号 pp. 87-93
W	(106) 浅喫水船の造波抵抗理論について	別所正利	平成3年9月	防大理工学研究報告 第29巻 第1号 pp. 95-101
WS	(A-1) 球及び回転楕円体の造波抵抗に就いて	別所正利	昭和27年3月	大学院研究報告 (前期)
WS	(A-2) 造波抵抗理論に現われる二種類の函数の解析的性質とその応用に就いて	別所正利	昭和30年3月	大学院研究報告
WS	(A-3) 極小値問題について	別所正利	昭和40年6月	日本造船学会論文、造波抵抗シンポジウム pp. 17-27
WS	(A-10) On the Wave Resistance Theory of a Submerged Body	別所正利	1957	Society of Naval Architects of Japan, 60th Anniversary Series, Vol.2

WO 水波理論（非定常、前進速度なし）

WO	(6) 固定筒体におよぼす波の圧力に就いて	別所正利	昭和32年8月	日本造船学会論文集 第101号 pp. 1-9
WO	(7) 固定筒体におよぼす波の圧力に就いて (続報)	別所正利	昭和33年2月	日本造船学会論文集 第102号 pp. 65-70
WO	(8) 固定筒体におよぼす波の圧力に就いて (第3報)	別所正利	昭和33年7月	日本造船学会論文集 第103号 pp. 39-46
WO	(31) 波の中の船の横揺れ運動について	別所正利	昭和40年3月	防大理工学研究報告 第3巻 第1号 pp. 47-60

WO	(32) 波の中の船の運動 の理論について -前進速度のない場合-	別所正利	昭和40年7月	防大理工学研究報告 第3巻 第2号 pp. 119-135
WO	(33) 動搖問題における 波無し分布	別所正利	昭和40年6月	日本造船学会論文集 第117号 pp. 127-138
WO	(34) 波の中の横揺れ運 動の理論について	別所正利	昭和41年1月	防大理工学研究報告 第3巻 第3号 pp. 237-266
WO	(42) On the Two-Dimen- sional Theory of the Rolling Motion of Ship	別所正利	1967. 6	Memoirs of the Defense Academy, Vol. VIII, No. 1 pp. 105-125
WO	(43) On the Theory of Wave-Free Ship Forms	別所正利	1967. 6	Memoirs of the Defense Academy, Vol. VII, No. 1 pp. 263-277
WO	(43-1) Study into Frame Line Config- uration	別所正利	1967	Naval Architecture and Ocean Engineering Vol. ?? pp. 28-50
WO	(45) On Boundary Value Problems of an Oscillating Body Floating on Water	別所正利	1968. 10	Memoirs of the Defense Academy, Vol. VIII, No. 1 pp. 183-200
WO	(52) 船体運動のイムバ ルス応答とその発散 波について	別所正利	昭和48年9月	防大理工学研究報告 第11巻 第2号 pp. 203-222
WO	(54) 水面で動搖する2 次元平板に働く流体 力について	別所正利 小松正彦	昭和49年9月	関西造船協会会誌 第154号 pp. 69-76
WO	(58) 水面で動搖する2 次元平板に働く流体 力について（続報）	別所正利 小松正彦	昭和51年12月	関西造船協会会誌 第163号 pp. 67-74
WO	(61) 浮遊式海洋構造物 の形状とその波浪中 動搖性能について	別所正利 水野俊明	昭和52年3月	西部造船会会誌 第53号 pp. 75-84
WO	(68) 浅い水面に浮かん で動搖する平板に働く 流体力について	別所正利	昭和52年9月	防大理工学研究報告 第15巻 第3号 pp. 241-265
WO	(71) 水の波の理論にお ける内部問題につい て	別所正利 経塚雄策	昭和54年3月	西部造船会会報 第57号 pp. 37-67
WO	(A-24) Wave-Free Floating-Body Forms in Oscillations	別所正利 山下誠也	1988. 5	The Proceedings of Seminar on Ship Hydro- dynamics Souel pp. 59-68

WO	(A-9) 水波工学入門	別所正利	昭和56年5月	日本造船学会誌 第634号 pp. 9-20
WO	(A-17) 波無し浮体の固有周期における上下揺軽減法に関する2、3の試み	別所正利 経塚雄策	昭和56年1月	第5回海洋工学シンポジウ pp. 53-61
WO	(A-24) Wave-Free Floating-Body Forms in Oscillations	別所正利 山下誠也	1988. 5	The Proceedings of Seminar on Ship Hydrodynamics Souel pp. 59-68
WO	(A-26) 漂流力の少ない係留法に関する研究	別所正利 経塚雄策	昭和57年12月	第2回海洋構造物研究会研究成果報告書
WO	(A-27) 漂流力の少ない係留法に関する研究(その2)	別所正利 経塚雄策	昭和58年12月	第4回海洋構造物研究会研究成果報告書
WO	(A-28) 横波中のロワー・ハル型プラットホームに働く定常力の計算	別所正利 経塚雄策	昭和59年6月	第5回海洋構造物研究会研究成果報告書
WO	(A-29) 波漂流力軽減法に関する研究(中間報告、三次元計算法)	別所正利 経塚雄策	昭和59年12月	第6回海洋構造物研究会研究成果報告書
WO	(A-30) 波漂流力軽減法に関する研究	別所正利 経塚雄策	昭和60年5月	第7回海洋構造物研究会研究成果報告書

WQ 同上 (前進速度あり)

WQ	(46) 縦揺れ軽減に関する一寄与	別所正利 鶴田英輔	昭和44年7月	西部造船会会報 第38号 PP. 29-40
WQ	(55) 高速艇の規則波中縦運動の研究	別所正利 小松正彦 安生正明	昭和49年6月	日本造船学会論文集 第139号 pp. 109-120
WQ	(62) 動搖する2次元浅喫水船に働く流体力の理論について	別所正利	昭和52年6月	関西造船協会会誌 第165号 pp. 41-48
WQ	(64) 動搖する2次元滑走板に働く流体力について	別所正利	昭和52年6月	関西造船協会会誌 第165号 pp. 49-57
WQ	(65) On the Fundamental Singularity in the Theory of Ship Motions in a Seaway	別所正利	1977. 9	Memoirs of the Defense Academy, Vol. XVII, No. 3 pp. 95-105

WQ (78) 縦揺れ制止ひれによる船の動搖軽減について	別所正利 経塚雄策 山内茂 林田雅行	昭和57年6月	日本造船学会論文集 第155号 pp. 84-92
WQ (78-1) On the Ship Motion Reduction by Anti-Pitching Fins in Head Seas	別所正利 経塚雄策	1983. 6	Naval Architecture and Ocean Engineering Vol. 23 pp. 1-14
WQ (82-1) Two-Dimensional Unsteady Planing Surface	別所正利 小松正彦	1984. 3	Journal of Ship Research, Vol. 28 pp. 18-28
WQ (83) 縦揺れ制止ひれによる船の動搖軽減について(続報)	別所正利 経塚雄策 宮崎道夫	昭和59年6月	日本造船学会論文集 第155号 pp. 89-97
WQ (84) On the Ship Motion by Anti-Pitching Fins in Head Seas	別所正利 経塚雄策	1985	15th Symposium on Naval Hydrodynamics pp. 109-118
WQ (99-1) 2次元動搖滑走板の安定性について	別所正利 鈴木勝雄	昭和62年3月	防大理工学研究報告 第25巻 第1号 pp. 25-43
WQ (109) 動搖しながら前進する2次元浅喫水船に働く流体力について	別所正利	平成4年9月	防大理工学研究報告 第30巻 第1号 pp. 41-49
WQ (A-4) 高速艇の波浪中運動性能の研究	別所正利 小松正彦	昭和45~47年	船舶用軽金属委員会 第14回報告書
WQ (A-6) 高速艇の波浪中運動性能の研究(第2報)	別所正利 小松正彦 安生正明	昭和48~49年	船舶用軽金属委員会 第15回報告書
WQ (A-7) 高速艇の波浪中運動性能の研究(第3報)	別所正利 小松正彦 安生正明	昭和48~49年	船舶用軽金属委員会 第15回報告書
WQ (A-12) On the Ship Motion Reduction by Anti-Pitching Fins in Head Seas	別所正利 経塚雄策	1983. 6	Naval Architecture and Ocean Engineering Vol. 23 pp. 1-14
WQ (A-18) Two-Dimensional Unsteady Planing Surface	別所正利 小松正彦	1984. 3	Journal of Ship Research, Vol. 28 pp. 18-28

WE 造波、消波、波力利用

WE (74) Characteristics of New Wave-Energy Conversion Devices	別所正利	1980. 10	13th Symposium on Naval Hydrodynamics Vol. III pp. 1-13
---	------	----------	---

WE (75) 波の全反射について	別所正利 経塚雄策 山本 修	昭和56年7月	日本造船学会論文集 第151号 pp. 126-131
WE (75-1) On the Complete Reflection of Water Waves	別所正利 経塚雄策 山本 修	1983.12	Journal of the Society of Naval Architects of Japan, Vol. ?? pp. 81-88
WE (79) On the Wave-Making or Wave-Absorbing Property of a Symmetric Cylinder	別所正利 経塚雄策	1983.3	Journal of Kansai Society of Naval Architects, Vol. 188 pp. 23-30
WE (A-8-3) 造波推進について	別所正利	昭和52年3月	日本造船学会試験水槽委員会、船舶流体力学研究発表会論文

P 抵抗推進性能

P (23) 二重反転プロペラ 単独試験用動力計とその一試験例について	別所正利 水野俊明	昭和39年5月	関西造船協会会誌 第113号 pp. 15-19
P (30) 肥大船型の研究	別所正利 水野俊明	昭和40年6月	関西造船協会会誌 第117号 pp. 23-32
P (35) 肥大船型の研究(続報)	別所正利 水野俊明	昭和41年6月	関西造船協会会誌 第121号 pp. 15-22
P (36) U型肋骨船の抵抗に関する理論	別所正利	昭和41年5月	防大理工学研究報告 第4巻 第1号 pp. 35-44
P (59) ダクト付プロペラの推力減少について(第1報)	別所正利 水野俊明	昭和51年12月	関西造船協会会誌 第163号 pp. 67-74

V 粘性抵抗、流体

V (25) 船の粘性抵抗に及ぼす形状の影響について	別所正利	昭和39年9月	防大理工学研究報告 第2巻 第3号 pp. 211-220
V (44) 助骨線に関する考察	別所正利	昭和42年	日本造船学会論文集 第122号 pp. 43-65
V (85) 2次元ストークス流れにおける最適形状について	別所正利 姫野洋司	昭和59年6月	関西造船協会会誌 第193号 pp. 115-125
V (87) 粘性抵抗最小形状の研究(第1報)	別所正利 経塚雄策 佐々木博敏	昭和59年8月	西部造船会会報 第68号 pp. 67-76

V	(88) オーゼン図式による粘性流れの研究 (第1報)	別所正利	昭和59年11月	日本造船学会論文集 第156号 pp. 37-49
V	(89) オーゼン図式による粘性流れの研究 (第2報) 2次元非定常流れ	別所正利	昭和60年5月	日本造船学会論文集 第157号 pp. 70-81
V	(89-1) A Method for Drag Minimization in Stokes Flow	別所正利	1985. 3	2nd International Symposium on Ship Viscous Resistance pp. 21.1-11
V	(90) On the Viscous Flow Around a Thin Cylinder	別所正利	1985. 10	OSAKA Colloquium '85 pp. 284-299
V	(91) 軸対称ストークス流れにおける最適形状について	別所正利 姫野洋司	昭和60年3月	関西造船協会会誌 第196号 pp. 127-146
V	(92) 粘性抵抗最小形状の研究(第2報)	別所正利 経塚雄策 塩川朋久	昭和60年8月	西部造船会会報 第70号 pp. 53-65
V	(93) オーゼン図式による粘性流れの研究 (第3報) 3次元定常流れと翼理論	別所正利	昭和60年11月	日本造船学会論文集 第158号 pp. 40-47
V	(94) Optimum Body Profiles with Minimum Drag in Two-Dimensional Oseen Flow	別所正利 姫野洋司	1986	16th Symposium on Naval Hydrodynamics pp. 235-245
V	(95) オーゼン図式による粘性流れの研究 (第4報) 一様流れのない2次元振動流れ	別所正利	昭和62年6月	日本造船学会論文集 第161号 pp. 43-49

C 空洞流れ

C	(86) リアブチンスキーフローの空洞形状の数値計算	別所正利 経塚雄策 佐々木博敏	昭和59年3月	西部造船会会報 第67号 pp. 1-28
---	----------------------------	-----------------------	---------	--------------------------

H S 高速船

HS	(102) 高速船型の造波抵抗に関する研究 (第1報) 排水量型	別所正利 工藤哲也 西本 享	平成3年3月	関西造船協会会誌 第215号 pp. 1-10
----	-------------------------------------	----------------------	--------	----------------------------

HS (103) 高速船型の造波抵抗に関する研究 (第2報) 圧力分布型	別所正利 山形和明 今泉末広	平成3年3月	関西造船協会会誌 第215号 pp. 11-18
HS (104) 高速船型の造波抵抗に関する研究 (第3報) 実用船型	別所正利 佐野靖彦	平成3年9月	関西造船協会会誌 第216号 pp. 15-26
HS (107) 2次元浅喫水船の航走姿勢について	別所正利 佐久間俊	平成4年9月	関西造船協会会誌 第218号 pp. 69-78
HS (108) 滑走平板の線形解について	別所正利 佐久間俊	平成4年9月	関西造船協会会誌 第218号 pp. 79-92
HS (A-15) 第1章 総説	別所正利	平成2年12月	日本造船学会「高速船型の耐航性推定法」シンポジウム
HS (A-16) 高速艇の博物学	別所正利	平成2年10月	高速艇研究特別委員会

HE 流力弹性

HE (53) 船体剛性を考慮した波浪中船体運動の理論(前進速度のない場合)	別所正利	昭和48年9月	防大理工学研究報告 第11巻 第2号 pp. 223-237
--	------	---------	--------------------------------------

A 音響

A (95) 船体振動による水中放射音の基礎的研究(第1報) (半没円筒殻)	別所正利 岩崎洋一 河辺 寛 真能 創	昭和61年6月	日本造船学会論文集 第159号 pp. 184-192
A (96) 船体振動による水中放射音の基礎的研究(第2報) (断面形状の影響)	別所正利 岩崎洋一 河辺 寛 真能 創	昭和61年12月	日本造船学会論文集 第160号 pp. 226-236
A (97) Underwater Sound Radiated From a Vibrating Ship Hull	別所正利 河辺 寛 岩崎洋一	1986	Boundary Elements VIII Conference, pp. 83-93
A (98) The Underwater Sound Scattering Problem From the Floating Elastic Shell	別所正利 河辺 寛 岩崎洋一	1987	Boundary Elements IX Conference, pp. 54-64
A (100) 船体振動による水中放射音の基礎的研究(第3報) 散乱問題と可逆定理	別所正利 岩崎洋一 河辺 寛 真能 創	昭和62年6月	日本造船学会論文集 第161号 pp. 215-225

A	(101) 船体振動による水中放射音の基礎的研究(第4報) 3次元問題	別所正利 岩崎洋一 河辺 寛 真能 創	昭和62年12月	日本造船学会論文集 第162号 pp. 53-63
<u>E 弾性(振動)</u>				
E	(72) 弹性論の境界値問題における特異点法について(第1報) 理論	別所正利 河辺 寛	昭和55年6月	関西造船協会会誌 第177号 pp. 99-106
E	(73) 弹性論の境界値問題における特異点法について(第2報) 数値計算	別所正利 河辺 寛	昭和55年9月	関西造船協会会誌 第178号 pp. 121-126
E	(76) 弹性論の境界値問題における特異点法について(第3報) 3次元軸対称問題	別所正利 河辺 寛	昭和57年3月	関西造船協会会誌 第184号 pp. 105-111
E	(77) 一様媒質の無限領域における2次元弹性波の放射散乱について	別所正利 河辺 寛	昭和57年12月	防大理工学研究報告 第20巻 第4号 pp. 343-381
E	(80) 弹性論の境界値問題における特異点法について(第4報) 2次元動的弹性問題	別所正利 河辺 寛	昭和58年3月	関西造船協会会誌 第188号 pp. 123-132
E	(80-1) The Singularity Method in Boundary Value Problems of the Theory of Elasticity	別所正利 河辺 寛	1983. 3	Naval Architecture and Ocean Engineering Vol. 21 pp. 199-219
E	(81) 応力拡大係数について	別所正利	昭和58年6月	関西造船協会会誌 第189号 pp. 125-132
<u>M その他</u>				
M	(22) 一様流れの中の物体の姿勢の安定に関する一考察	別所正利 水野俊明 百海顕二	昭和39年5月	関西造船協会会誌 第113号 pp. 20-23
M	(63) 細長回転体の水面進入運動について	別所正利 水野俊明 久留道治	昭和52年3月	西部造船会会報 第53号 pp. 55-65

- M (66) 空中翼の水面効果 別所正利 昭和53年6月 関西造船協会会誌
について（第1報） 石川明男 第165号 pp. 59-69
- M (70) 船首に開口を有する海上浮遊物回収装置の一考察 別所正利 昭和53年6月 関西造船協会会誌
経塚雄策 第169号 pp. 149-156
飯田昭治
日高 明
- M (82) 2次元振動翼理論 別所正利 昭和58年5月 関西造船協会会誌
について 第189号 pp. 105-115

3. 研究覚書一覧表（年次別）

WS (M-1)	昭和35年 5月	造波抵抗理論に関する覚書（波の無い特異点分布と極小値問題について）
WS (M-1-1)	昭和35年	造波抵抗の極小値と影響線
M (M-1-2)	昭和35年11月	水路航行船のつくる波の高さに関する覚書
WS (M-2)	昭和36年10月18日	極小造波抵抗問題に関する覚書
WE (M-3)	昭和36年10月28日	造波機の理論に関する覚書
WS (M-4)	昭和36年12月12日	極小造波抵抗問題に関する覚書（続報）
WS (M-4-1)	昭和36年12月21日	肥大船型の球船首に関する造波抵抗理論的研究
G (M-4-2)	昭和36年12月29日	船型の数式表示に関する覚書
WS (M-5)	昭和37年 2月23日	造波抵抗理論に現れる函数の積分表示に就いて
WS (M-5-1)	昭和37年 5月 5日	肥大船型の球船首に関する造波抵抗理論的研究
WS (M-6)	昭和37年 5月20日	極小造波抵抗問題に関する覚書（第3報）
WS (M-7)	昭和37年12月21日	極小造波抵抗問題に関する覚書（付録）
WS (M-8)	昭和39年 2月	Wave-Free Distributionの応用に関する覚書
P (M-9)	昭和39年 8月 5日	推力減少及び伴流に関する覚書
WO (M-10)	昭和39年 8月18日	波の強制力その他に関する覚書
WS (M-10-1)	昭和39年 4月21日	最近の造波抵抗理論について
WO (M-10-2)	昭和40年 2月	2つの周期で波無しとなりうるか
P (M-10-3)	昭和41年 1月10日	推力減少と伴流
G (M-10-4)	昭和42年10月 4日	境界値問題におけるカウスの積分について
WO (M-11)	昭和43年 1月27日	2次元波動問題に関する覚書
M (M-12)	昭和44年 6月23日	気泡に関する文献調査の要約と実験計画案について
WS (M-13)	昭和44年 9月	2次元滑走板の基礎理論
WO (M-14)	昭和46年 1月	船体運動のイムパルス応答理論に関する覚書
C (M-15)	昭和46年 5月	軸対称空洞流れに関する覚書
WO (M-16)	昭和46年 6月11日	波の圧力の計算式について
M (M-17)	昭和46年 6月24日	半没水型位置制御方式 Ocean Platformに関する流体力学的検討
WO (M-18)	昭和46年 9月	波圧の中心について
HE (M-18-1)	昭和46年 3月	船体剛性を考慮した波浪中船体運動の理論に関する覚書
M (M-18-2)	昭和46年11月	半潜水式洋上プラットフォームの抵抗試験について（自航試験を含む）

M	(M-18-3)	昭和46年12月	半没水型フッティング回転式オーシャン・プラットホームの運動性能試験について 船体剛性を考慮に入れた縦波中の船体運動と曲げモーメント等の計算（前進速度のない場合）
HE	(M-18-4)	昭和47年 1月13日	
HE	(M-19)	昭和47年 2月 1日	船体剛性を考慮に入れた縦波中の船体に働く波浪応力の研究（前進速度のない場合）
M	(M-19-1)	昭和47年 4月	海底作業車の水槽試験について
M	(M-19-2)	昭和47年 4月	半没水型洋上プラットホームの抵抗試験について
M	(M-19-3)	昭和47年 4月	半没水型フーティング旋回式オーシャン・プラットホームの運動性能試験について
WO	(M-20)	昭和47年 5月 8日	水面で振動する平板のつくる波について (2次元問題)
WQ	(M-21)	昭和47年 5月12日	振動しながら走る平板に働く力について (2次元問題)
HS	(M-21-1)	昭和47年 7月14日	高速艇の波浪中運動の研究計画
WS	(M-21-2)	昭和47年 7月18日	造波抵抗理論に関する覚書(I)
WO	(M-22)	昭和47年10月21日	任意に振動する複数個の物体に働く流体力について
WO	(M-23)	昭和47年11月 4日	水波の初期値問題の解析的検討
WO	(M-24)	昭和47年11月14日	浮遊式消波装置のFeasibility Study
WO	(M-24-1)	昭和47年	浮遊式波消装置の可能性について
WO	(M-25)	昭和47年12月16日	水面の圧力分布で表せる初期値、境界問題について
WO	(M-26)	昭和48年 4月23日	薄い物体の大振幅上下動について
G	(M-27)	昭和48年 6月 4日	回流水槽吹出口の理論への試み
WS	(M-28)	昭和48年 8月27日	2次元半没垂直平板の造波抵抗について
WS	(M-29)	昭和48年 9月 1日	造波抵抗理論に関する覚書(II)
WO	(M-30)	昭和48年 9月30日	浮遊構造物の規則波中動揺の計算について
WO	(M-30-1)	昭和48年10月14日	水面に近い水平板の附加質量
WO	(M-31)	昭和48年10月28日	浅い水面に浮かぶ平板の問題
HE	(M-32)	昭和48年11月25日	水面に浮かぶ弹性平板の動揺 (2次元、有限水深の場合)
WO	(M-33)	昭和49年 2月13日	2次元平板の動揺問題における逆流れ、逆時間流れについて
WO	(M-34)	昭和49年 5月 3日	浅喫水船の二次元動揺問題について
G	(M-35)	昭和49年 7月10日	逆時間ボテンシャルについて
WS	(M-36)	昭和49年 7月10日	2次元半没垂直平板の造波抵抗について
M	(M-37)	昭和49年 7月31日	魚雷の水面入射運動について
WS	(M-38)	昭和49年 9月21日	2次元滑走板における浸水長の変化について

WS	(M-38-1)	昭和49年	2次元滑走板の境界条件について
WQ	(M-39)	昭和49年10月 6日	2次元滑走板における浸水長の変化について(II. 動搖問題)
G	(M-40)	昭和49年12月 25日	細長翼、細長体理論に関する覚書
WS	(M-41)	昭和49年12月 28日	3次元滑走板の理論について
WQ	(M-42)	昭和50年 1月 7日	3次元滑走板の動搖問題
G	(M-43)	昭和50年 2月 4日	水力学の理論に関する2題
WO	(M-44)	昭和50年 2月 9日	ストリップ法に関する覚書(I) (前進速度のない場合)
M	(M-45)	昭和50年 2月 25日	A.C.Vの理論について
WS	(M-46)	昭和50年 5月 4日	造波抵抗理論に関する覚書(補遺 I) (振幅関数積分可能性について)
WS	(M-47)	昭和50年 7月 31日	造波抵抗理論に関する覚書(補遺 II) (斜航平板の問題)
WO	(M-47-1)	昭和50年 8月 15日	2次元流体力の計算に関する覚書
WQ	(M-47-2)	昭和50年10月	排水量型船の波浪中動搖理論について (前進速度のある場合)
C	(M-47-3)	昭和50年 7月 10日	フランジ付き平板の後の空洞流れ
WS	(M-48)	昭和51年 2月	造波抵抗の線型理論における線積分と齊次解と波の散乱
P	(M-49)	昭和51年 3月 21日	回転体とダクト付プロペラの相互干渉
P	(M-50)	昭和51年 5月 18日	ダクト付プロペラの推力減少について (第1報)
E	(M-51)	昭和51年 9月 24日	平面応力理論における境界値問題
M	(M-51-1)	昭和51年10月 4日	ロープ形状の解析
V	(M-52)	昭和51年10月 26日	粘性流体力学の境界値問題に関する覚書 (I ストークス流れ)
M	(M-53)	昭和51年11月 26日	一様流れの中のロープ形状に関する覚書
V	(M-54)	昭和51年12月 23日	粘性流体力学の境界値問題に関する覚書
WO	(M-55)	昭和52年 9月 26日	流体力の高次(2次)理論に関する覚書
G	(M-56)	昭和53年 10月	翼理論に関する覚書
E	(M-57)	昭和54年 6月 16日	種々の場合の核関数
E	(M-58)	昭和54年 6月 21日	3次元弾性の場合
E	(M-59)	昭和54年 6月 30日	薄板の曲げ理論における核関数法
E	(M-60)	昭和54年 7月 27日	弾性波の散乱におけるハスキントの関係
G	(M-61)	昭和54年 8月 20日	密度の異なる水が層をなしている場合の波
WO	(M-62)	昭和54年 8月 23日	浅水における流体力計算に関する覚書
A	(M-63)	昭和54年 9月 24日	音波の散乱における相反定理
E	(M-63-1)	昭和54年10月 28日	ノイマン関数の変分
E	(M-64)	昭和54年11月 4日	薄板の曲げ理論における応力集中について
WE	(M-65)	昭和54年12月 13日	水の波力利用とアンテナ理論
WE	(M-66)	昭和55年 2月 18日	消波装置設計に関する覚書

WO	(M-66-1)	昭和55年	1月20日	浮体に働く波の水平力を消す方法
WO	(M-66-2)	昭和55年	2月11日	流体力の相互干渉
WO	(M-66-3)	昭和55年	2月17日	浅水の波
WE	(M-67)	昭和55年	2月24日	消波装置に関する研究開発課題
C	(M-68)	昭和55年	3月28日	空洞流れについて
G	(M-69)	昭和55年	4月 3日	円管内の軸対称流れ
A	(M-69-1)	昭和55年	4月 4日	軸対称消音器内の音場
E	(M-70)	昭和55年	4月 7日	3次元弾性の場合 (54.6.21の大改訂)
E	(M-71)	昭和55年	4月23日	円筒型消音器について
M	(M-72)	昭和55年	5月25日	海流水車発電のFeasibility Study
E	(M-73)	昭和55年	6月15日	自由表面を持つ半無限領域での2次元弾性波の伝播
M	(M-74)	昭和55年	6月26日	魚雷の空中姿勢と軌道
WO	(M-75)	昭和55年	6月27日	造波推進
G	(M-75-1)	昭和55年	6月27日	翼理論に関する覚書
M	(M-76)	昭和55年	7月19日	吹流しと旗の働きについて
A	(M-76-1)	昭和55年	7月 2日	量質バネ系の加速度による変位
WO	(M-76-2)	昭和55年	1月20日	浮体に働く波の水平力を消す方法
WO	(M-76-3)	昭和55年	2月11日	流体力の相互干渉
WE	(M-77)	昭和55年	1月24日	水波工学入門
WO	(M-78)	昭和56年	3月 4日	若い友人への便り (波の全反射について)
M	(M-79)	昭和56年	4月11日	浮遊式発煙筒の波浪中動搖
G	(M-80)	昭和56年	5月 5日	無限流体中の振動翼
E	(M-81)	昭和56年	1月23日	一様媒質の無限領域における2次元弾性波
WE	(M-81-1)	昭和59年	1月22日	Finに働く流体力
G	(M-82)	昭和57年	3月12日	2次元振動翼理論に関する覚書
WO	(M-83)	昭和57年	4月 3日	2次元平板水中翼の動搖理論
E	(M-84)	昭和57年	7月28日	自由表面を持つ一様半無限領域における2次元弾性波の放射散乱について
M	(M-85)	昭和57年	8月 9日	無限に広がる浮氷に端に働く点荷重
E	(M-86)	昭和57年	8月12日	浮体に伝わる地震動について
E	(M-87)	昭和57年	8月21日	応力拡大係数について
G	(M-88)	昭和57年	9月14日	3次元振動翼理論に関する覚書
WE	(M-88-1)	昭和57年	9月19日	Finの推力(Fixed Fin)
WE	(M-88-2)	昭和57年	9月26日	船体の変形法
WE	(M-89)	昭和57年	10月 3日	2次元振動翼による推力の発生
WQ	(M-90)	昭和57年	1月2月31日	動搖しながら漂流する2次元物体に働く流体力
WQ	(M-90-1)	昭和57年		2次元平板水中翼の理論
E	(M-90-2)	昭和57年		円孔の解
WQ	(M-91)	昭和58年	1月22日	波浪中の増加抵抗公式について
E	(M-92)	昭和58年	2月27日	構造物の最小重量設計への試論

W0	(M-93)	昭和58年	3月 6日	過度応答のLaguerre多項式による展開
W0	(M-94)	昭和58年	3月14日	水波理論の要約
M	(M-95)	昭和58年	3月20日	風車推進について
WQ	(M-96)	昭和58年	4月23日	厚味のある2次元振動翼の理論
V	(M-97)	昭和58年	5月13日	ストークス流れの最小抵抗問題
V	(M-98)	昭和58年	5月25日	2次元オゼーン流れについて
V	(M-99)	昭和58年	6月 8日	ストークス・オゼーン流れの最小抵抗問題
V	(M-100)	昭和58年	6月 8日	3次元オゼーン流れについて
WE	(M-101)	昭和58年	6月22日	波吸収、動搖軽減法の制御方式に関する覚書
W0	(M-102)	昭和58年	7月 3日	補遺非最小位相推移系
V	(M-103)	昭和58年	7月12日	乱流境界層理論による抵抗最小条件について
M	(M-104)	昭和58年	7月18日	碎氷船の所要馬力について
V	(M-105)	昭和58年	8月 6日	2次元ストークス流れの解法について
M	(M-105-1)	昭和58年	8月 9日	無限に広がる浮氷の一端に働く点荷重
V	(M-106)	昭和58年	8月15日	軸対称ストークス流れの流れ関数
W0	(M-107)	昭和58年	8月21日	Finの制御
V	(M-108)	昭和58年	9月13日	最適形状問題
W0	(M-109)	昭和58年	9月23日	前方の波高から何が推定出来るか
V	(M-109-1)	昭和58年	10月10日	薄い物体のまわりのストークス・オゼーン流れについて
V	(M-109-2)	昭和58年	10月24日	2次元層流境界層の逆問題
V	(M-110)	昭和58年	11月 1日	2次元ストークス流れにおける最小抵抗問題
WE	(M-111)	昭和58年	11月13日	波力利用推進について
V	(M-112)	昭和58年	12月23日	2次元ストークス流れの抵抗の表現について
M	(M-112-1)	昭和58年		静的2次元問題(碎氷問題)
WQ	(M-112-2)	昭和58年		Anti-Pitclung Finの制御について
V	(M-112-3)	昭和58年		ストークス流れの表現
V	(M-112-4)	昭和58年		軸対称流れにおける粘性抵抗形状について
V	(M-113)	昭和59年		高レイノルズにおけるオゼーン極限流れ
V	(M-114)	昭和59年		平板翼
V	(M-114-1)	昭和59年		安定理論について
V	(M-114-2)	昭和59年		平板のまわりのオゼーン流れ
G	(M-115)	昭和59年	1月21日	変分式の修正
G	(M-116)	昭和59年	1月22日	面積、容積等の変分問題
V	(M-116-1)	昭和59年	2月 8日	2次元オゼーン流れとナビア・ストークス流れ
A	(M-117)	昭和59年	7月 9日	浮体の振動による水中音波の放射散乱
HS	(M-117-1)	昭和59年	8月12日	高速艇の水波理論的研究について

M	(M-117-2)	昭和 59 年	7月 20 日	急速排水によるタンク内圧上昇について
HS	(M-117-3)	昭和 60 年	1月	滑走板の造波抵抗
HS	(M-117-4)	昭和 60 年	3月 10 日	高速艇船型研究計画の概要
HS	(M-118)	昭和 60 年	3月 13 日	2 次元振動滑走板の理論
HS	(M-119)	昭和 60 年	3月 16 日	3 次元滑走板の理論
HS	(M-120)	昭和 60 年	3月 24 日	安定滑走条件について
HS	(M-120-1)	昭和 60 年	3月 26 日	3 次元振動滑走板
HS	(M-121)	昭和 60 年	3月 25 日	2 次元振動滑走板の理論
HS	(M-121-1)	昭和 60 年	8月 25 日	最適寸法の決定法
HS	(M-121-2)	昭和 60 年	9月 20 日	造波抵抗の小さい 2 次元滑走面形状とその变形
HS	(M-121-3)	昭和 60 年	9月 26 日	船首部形状
HS	(M-121-4)	昭和 60 年	9月 28 日	抵抗の変分
HS	(M-121-5)	昭和 60 年	9月 18 日	最小造波抵抗の圧力分布
HS	(M-121-6)	昭和 60 年	9月 28 日	水線面の一決定法
WO	(M-122)	昭和 60 年 10 月		浅水波の一次元理論
G	(M-123)	昭和 60 年 10 月	9日	翼理論における非線形可逆定理
HS	(M-123-1)	昭和 60 年 10 月	14 日	最適船型に関する試算
HS	(M-123-2)	昭和 60 年 10 月	17 日	矩形平板滑走面の最適寸法
HS	(M-123-3)	昭和 60 年 10 月	30 日	2 次元滑走板形状の最適化
HS	(M-124)	昭和 60 年 12 月	30 日	ボーボイジングについて
A	(M-124-1)	昭和 60 年		可逆定理の証明
WO	(M-125)	昭和 61 年	2月 6 日	水波問題と制御理論
HS	(M-126)	昭和 61 年	3月 19 日	3 次元滑走板の理論
A	(M-126-1)	昭和 61 年	5月 26 日	全没円筒
A	(M-126-2)	昭和 61 年	5月 23 日	ハスキントの定理の応用例
A	(M-127)	昭和 61 年	5月 25 日	2 次元浮体の振動による音波の水中放射
A	(M-127-1)	昭和 61 年	6月 12 日	グリーン関数
A	(M-127-2)	昭和 61 年	6月 12 日	無限大板の一定線起振力による振動
A	(M-128)	昭和 61 年	6月 15 日	変分原理
A	(M-129)	昭和 61 年	6月 22 日	3 次元音場
A	(M-130)	昭和 61 年	6月 29 日	反射波を消す一法
V	(M-131)	昭和 61 年	8月 15 日	非圧縮性流体力学の境界値問題における変分原理
V	(M-132)	昭和 61 年	9月 28 日	変分原理と随伴流れ
V	(M-133)	昭和 61 年 10 月	21 日	決定論的乱流理論構成への展望
HS	(M-133-1)	昭和 61 年 11 月	8 日	橢円面分布
V	(M-133-2)	昭和 61 年		Orr-Sommerfeld eq について
V	(M-134)	昭和 61 年 11 月	26 日	Orr-Sommerfeld eq の解の表現
V	(M-135)	昭和 61 年 11 月	30 日	平面ポアゼイユ流れの一解法
V	(M-135-1)	昭和 61 年		平面ポアゼイユの流れ
V	(M-136)	昭和 62 年	5月 28 日	Stirring of a Viscous Fluid

V	(M-137)	昭和 62 年 6 月 7 日	軸対称偏微分方程式の非齊次解
V	(M-138)	昭和 62 年 8 月 17 日	非齊次偏微分方程式の近似解
V	(M-139)	昭和 62 年 9 月 29 日	振動ストークス流れ
HS	(M-140)	昭和 62 年 12 月 29 日	第 2 次高速艇船型研究計画の概要
HS	(M-141)	昭和 63 年 3 月 16 日	排水量型高速船型の研究
HS	(M-142)	昭和 63 年 7 月 8 日	梢円積分による速度ポテンシャルの表示
HS	(M-143)	昭和 63 年 7 月 14 日	排水量型高速艇船型の研究中間報告
HS	(M-144)	昭和 63 年 6 月 12 日	流線追跡（没水回転体）
HS	(M-145)	昭和 63 年 6 月 29 日	速度ポテンシャルの数値積分について
HS	(M-146)	昭和 63 年 7 月 27 日	細長回転体の頭部形状について
HS	(M-147)	昭和 63 年 10 月 23 日	核関数の Z に関する積分
HS	(M-148)	昭和 63 年 11 月 23 日	細長没水体の極値問題
HS	(M-149)	昭和 63 年 11 月 29 日	S-Series の没水型船の水面変位の計算
HS	(M-150)	昭和 63 年 12 月 5 日	造波抵抗の極小値問題
HS	(M-150-1)	昭和 63 年 3 月 4 日	2 次元滑走板の理論
HS	(M-150-2)	昭和 63 年 2 月 12 日	2 次元滑走板の理論への Comment
HS	(M-151)	平成 1 年 3 月 22 日	造波抵抗の極小値問題
HS	(M-151-1)	平成 1 年 2 月 5 日	滑走板の解についてのメモ
HS	(M-152)	平成 1 年 3 月 24 日	第 3 次高速艇船型研究計画の概要
G	(M-153)	平成 1 年 10 月 4 日	2 次元翼型特性計算における逆解法
HS	(M-154)	平成 2 年 4 月 9 日	Series 64 の剩余抵抗について
HS	(M-155)	平成 2 年 7 月 30 日	浅い船近似による造波抵抗計算
HS	(M-156)	平成 2 年 8 月 6 日	横切面形状の変化による造波抵抗の変化
HS	(M-157)	平成 2 年 8 月 8 日	浅吃水船近似の誤差について
HS	(M-158)	平成 2 年 8 月 8 日	造波抵抗を変えない船型の変形法
HS	(M-159)	平成 2 年 8 月 18 日	発散波の干渉に関する考察
HS	(M-160)	平成 2 年 8 月 18 日	造波抵抗の影響関数の計算
HS	(M-161)	平成 2 年 8 月 19 日	水面変位計算用核関数について
HS	(M-162)	平成 2 年 8 月 31 日	浅吃水船理論における不变々型
HS	(M-163)	平成 2 年 9 月 8 日	薄い船の造波抵抗の影響関数
HS	(M-164)	平成 3 年 1 月 13 日	動的吸引力と船の姿勢
HS	(M-165)	平成 3 年 1 月 13 日	ハイブリット（またはヨット）型について
V	(M-166)	平成 3 年	平板のまわりの流れ
HS	(M-167)	平成 3 年 3 月 24 日	舷側波、飛沫、波崩れ
WS	(M-168)	平成 3 年 2 月 22 日	水面変位計算に必要な核関数
WS	(M-169)	平成 3 年 2 月 22 日	G 関数の誤差評価について
E	(M-170)	平成 3 年	角部の形状と応力集中率

4. 研究観書一覧表（分野別）

G 一般（数学、流体力学、制御）

G (M-4-2)	昭和 36 年 1 月 29 日	船型の数式表示に関する観書
G (M-10-4)	昭和 42 年 10 月 4 日	境界値問題におけるカウスの積分について
G (M-27)	昭和 48 年 6 月 4 日	回流水槽吹出口の理論への試み
G (M-35)	昭和 49 年 7 月 10 日	逆時間ボテンシャルについて
G (M-40)	昭和 49 年 1 月 25 日	細長翼、細長体理論に関する観書
G (M-43)	昭和 50 年 2 月 4 日	水力学の理論に関する 2 題
G (M-56)	昭和 53 年 1 月 10 日	翼理論に関する観書
G (M-61)	昭和 54 年 8 月 20 日	密度の異なる水が層をなしている場合の波
G (M-69)	昭和 55 年 4 月 3 日	円管内の軸対称流れ
G (M-75-1)	昭和 55 年 6 月 27 日	翼理論に関する観書
G (M-80)	昭和 56 年 5 月 5 日	無限流体中の振動翼
G (M-82)	昭和 57 年 3 月 12 日	2 次元振動翼理論に関する観書
G (M-88)	昭和 57 年 9 月 14 日	3 次元振動翼理論に関する観書
G (M-115)	昭和 59 年 1 月 21 日	変分式の修正
G (M-116)	昭和 59 年 1 月 22 日	面積、容積等の変分問題
G (M-123)	昭和 60 年 1 月 10 日	翼理論における非線形可逆定理
G (M-153)	平成 1 年 1 月 4 日	2 次元翼型特性計算における逆解法

WS 造波抵抗（定常）

WS (M-1)	昭和 35 年 5 月	造波抵抗理論に関する観書（波の無い特異点分布と極小値問題について）
WS (M-1-1)	昭和 35 年	造波抵抗の極小値と影響線
WS (M-2)	昭和 36 年 10 月 18 日	極小造波抵抗問題に関する観書
WS (M-4)	昭和 36 年 1 月 2 月 12 日	極小造波抵抗問題に関する観書（続報）
WS (M-4-1)	昭和 36 年 1 月 21 日	肥大船型の球船首に関する造波抵抗理論的研究
WS (M-5)	昭和 37 年 2 月 23 日	造波抵抗理論に現れる函数の積分表示に就いて
WS (M-5-1)	昭和 37 年 5 月 5 日	肥大船型の球船首に関する造波抵抗理論的研究
WS (M-6)	昭和 37 年 5 月 20 日	極小造波抵抗問題に関する観書（第 3 報）
WS (M-7)	昭和 37 年 1 月 21 日	極小造波抵抗問題に関する観書（付録）
WS (M-8)	昭和 39 年 2 月	Wave-Free Distribution の応用に関する観書
WS (M-10-1)	昭和 39 年 4 月 21 日	最近の造波抵抗理論について

WS (M-13)	昭和 44 年 9 月	2 次元滑走板の基礎理論
WS (M-21-2)	昭和 47 年 7 月 18 日	造波抵抗理論に関する覚書 (I)
WS (M-28)	昭和 48 年 8 月 27 日	2 次元半没垂直平板の造波抵抗について
WS (M-29)	昭和 48 年 9 月 1 日	造波抵抗理論に関する覚書 (II)
WS (M-36)	昭和 49 年 7 月 10 日	2 次元半没垂直平板の造波抵抗について
WS (M-38)	昭和 49 年 9 月 21 日	2 次元滑走板における浸水長の変化について
WS (M-38-1)	昭和 49 年	2 次元滑走板の境界条件について
WS (M-41)	昭和 49 年 12 月 28 日	3 次元滑走板の理論について
WS (M-46)	昭和 50 年 5 月 4 日	造波抵抗理論に関する覚書 (補遺 I) (振幅関数積分可能性について)
WS (M-47)	昭和 50 年 7 月 31 日	造波抵抗理論に関する覚書 (補遺 II) (斜航平板の問題)
WS (M-48)	昭和 51 年 2 月	造波抵抗の線型理論における線積分と齊次解と波の散乱
WS (M-168)	平成 3 年 2 月 22 日	水面変位計算に必要な核関数
WS (M-169)	平成 3 年 2 月 22 日	G 関数の誤差評価について

W.O 水波理論（非定常、前進速度なし）

W.O (M-10)	昭和 39 年 8 月 18 日	波の強制力その他に関する覚書
W.O (M-10-2)	昭和 40 年 2 月	2 つの周期で波無しとなりうるか
W.O (M-11)	昭和 43 年 1 月 27 日	2 次元波動問題に関する覚書
W.O (M-14)	昭和 46 年 1 月	船体運動のイムパルス応答理論に関する覚書
W.O (M-16)	昭和 46 年 6 月 11 日	波の圧力の計算式について
W.O (M-18)	昭和 46 年 9 月	波圧の中心について
W.O (M-20)	昭和 47 年 5 月 8 日	水面で振動する平板のつくる波について (2 次元問題)
W.O (M-22)	昭和 47 年 10 月 21 日	任意に振動する複数個の物体に働く流体力について
W.O (M-23)	昭和 47 年 11 月 4 日	水波の初期値問題の解析的検討
W.O (M-24)	昭和 47 年 11 月 14 日	浮遊式消波装置の Feasibility Study
W.O (M-24-1)	昭和 47 年	浮遊式波消装置の可能性について
W.O (M-25)	昭和 47 年 12 月 16 日	水面の圧力分布で表せる初期値、境界問題について
W.O (M-26)	昭和 48 年 4 月 23 日	薄い物体の大振幅上下動について
W.O (M-30)	昭和 48 年 9 月 30 日	浮遊構造物の規則波中動揺の計算について
W.O (M-30-1)	昭和 48 年 10 月 14 日	水面に近い水平板の附加質量
W.O (M-31)	昭和 48 年 10 月 28 日	浅い水面に浮かぶ平板の問題

WO (M-33)	昭和49年 2月13日	2次元平板の動揺問題における逆流れ、逆時間流れについて
WO (M-34)	昭和49年 5月 3日	浅喫水船の二次元動揺問題について
WO (M-44)	昭和50年 2月 9日	ストリップ法に関する覚書(I) (前進速度のない場合)
WO (M-47-1)	昭和50年 8月15日	2次元流体力の計算に関する覚書
WO (M-55)	昭和52年 9月26日	流体力の高次(2次)理論に関する覚書
WO (M-62)	昭和54年 8月23日	浅水における流体力計算に関する覚書
WO (M-66-1)	昭和55年 1月20日	浮体に働く波の水平力を消す方法
WO (M-66-2)	昭和55年 2月11日	流体力の相互干渉
WO (M-66-3)	昭和55年 2月17日	浅水の波
WO (M-75)	昭和55年 6月27日	造波推進
WO (M-76-2)	昭和55年 1月20日	浮体に働く波の水平力を消す方法
WO (M-76-3)	昭和55年 2月11日	流体力の相互干渉
WO (M-78)	昭和56年 3月 4日	若い友人への便り(波の全反射について)
WO (M-83)	昭和57年 4月 3日	2次元平板水中翼の動揺理論
WO (M-93)	昭和58年 3月 6日	過度応答のLaguerre多項式による展開
WO (M-94)	昭和58年 3月14日	水波理論の要約
WO (M-102)	昭和58年 7月 3日	補遺非最小位相推移系
WO (M-107)	昭和58年 8月21日	Finの制御
WO (M-109)	昭和58年 9月23日	前方の波高から何が推定出来るか
WO (M-122)	昭和60年10月	浅水波の一次元理論
WO (M-125)	昭和61年 2月 6日	水波問題と制御理論

W_Q 同上 (前進速度あり)

WQ (M-21)	昭和47年 5月12日	振動しながら走る平板に働く力について (2次元問題)
WQ (M-39)	昭和49年10月 6日	2次元滑走板における浸水長の変化について (II. 動揺問題)
WQ (M-42)	昭和50年 1月 7日	3次元滑走板の動揺問題
WQ (M-47-2)	昭和50年10月	排水量型船の波浪中動揺理論について (前進速度のある場合)
WQ (M-90)	昭和57年12月31日	動揺しながら漂流する2次元物体に働く流体力
WQ (M-90-1)	昭和57年	2次元平板水中翼の理論
WQ (M-91)	昭和58年 1月22日	波浪中の増加抵抗公式について
WQ (M-96)	昭和58年 4月23日	厚味のある2次元振動翼の理論
WQ (M-112-2)	昭和58年	Anti-Pitcing Finの制御について

WE 造波、消波、波力利用

WE (M-3)	昭和36年10月28日	造波機の理論に関する覚書
WE (M-65)	昭和54年12月13日	水の波力利用とアンテナ理論
WE (M-66)	昭和55年 2月18日	消波装置設計に関する覚書
WE (M-67)	昭和55年 2月24日	消波装置に関する研究開発課題
WE (M-77)	昭和55年11月24日	水波工学入門
WE (M-81-1)	昭和59年12月12日	Fin に働く流体力
WE (M-88-1)	昭和57年 9月19日	Fin の推力(Fixed Fin)
WE (M-88-2)	昭和57年 9月26日	船体の変形法
WE (M-89)	昭和57年10月 3日	2次元振動翼による推力の発生
WE (M-101)	昭和58年 6月22日	波吸収、動搖軽減法の制御方式に関する覚書
WE (M-111)	昭和58年11月13日	波力利用推進について

P 抵抗推進性能

P (M-9)	昭和39年 8月 5日	推力減少及び伴流に関する覚書
P (M-10-3)	昭和41年 1月10日	推力減少と伴流
P (M-49)	昭和51年 3月21日	回転体とダクト付プロペラの相互干渉
P (M-50)	昭和51年 5月18日	ダクト付プロペラの推力減少について (第1報)

V 粘性抵抗、流体

V (M-52)	昭和51年10月26日	粘性流体力学の境界値問題に関する覚書 (I ストークス流れ)
V (M-54)	昭和51年12月23日	粘性流体力学の境界値問題に関する覚書
V (M-97)	昭和58年 5月13日	ストークス流れの最小抵抗問題
V (M-98)	昭和58年 5月25日	2次元オゼーン流れについて
V (M-99)	昭和58年 6月 8日	ストークス・オゼーン流れの最小抵抗問題
V (M-100)	昭和58年 6月 8日	3次元オゼーン流れについて
V (M-103)	昭和58年 7月12日	乱流境界層理論による抵抗最小条件について
V (M-105)	昭和58年 8月 6日	2次元ストークス流れの解法について
V (M-106)	昭和58年 8月15日	軸対称ストークス流れの流れ関数
V (M-108)	昭和58年 9月13日	最適形状問題
V (M-109-1)	昭和58年10月10日	薄い物体のまわりのストークス・オゼーン流れについて
V (M-109-2)	昭和58年10月24日	2次元層流境界層の逆問題

V	(M-110)	昭和 58 年 11 月 1 日	2 次元ストークス流れにおける最小抵抗問題
V	(M-112)	昭和 58 年 12 月 23 日	2 次元ストークス流れの抵抗の表現について
V	(M-112-3)	昭和 58 年	ストークス流れの表現
V	(M-112-4)	昭和 58 年	軸対称流れにおける粘性抵抗形状について
V	(M-113)	昭和 59 年	高レイノルズにおけるオゼーン極限流れ
V	(M-114)	昭和 59 年	平板翼
V	(M-114-1)	昭和 59 年	安定理論について
V	(M-114-2)	昭和 59 年	平板のまわりのオゼーン流れ
V	(M-116-1)	昭和 59 年 2 月 8 日	2 次元オゼーン流れとナビア・ストークス流れ
V	(M-131)	昭和 61 年 8 月 15 日	非圧縮性流体力学の境界値問題における変分原理
V	(M-132)	昭和 61 年 9 月 28 日	変分原理と随伴流れ
V	(M-133)	昭和 61 年 10 月 21 日	決定論的乱流理論構成への展望
V	(M-133-2)	昭和 61 年	Orr-Sommerfeld eq について
V	(M-134)	昭和 61 年 11 月 26 日	Orr-Sommerfeld eq の解の表現
V	(M-135)	昭和 61 年 11 月 30 日	平面ポアゼイユ流れの一解法
V	(M-135-1)	昭和 61 年	平面ポアゼイユの流れ
V	(M-136)	昭和 62 年 5 月 28 日	Stirring of a Viscous Fluid
V	(M-137)	昭和 62 年 6 月 7 日	軸対称偏微分方程式の非齊次解
V	(M-138)	昭和 62 年 8 月 17 日	非齊次偏微分方程式の近似解
V	(M-139)	昭和 62 年 9 月 29 日	振動ストークス流れ
V	(M-166)	平成 3 年	平板のまわりの流れ

C 空洞流れ

C	(M-15)	昭和 46 年 5 月	軸対称空洞流れに関する覚書
C	(M-47-3)	昭和 50 年 7 月 10 日	フランジ付き平板の後の空洞流れ
C	(M-68)	昭和 55 年 3 月 28 日	空洞流れについて

H S 高速船

HS	(M-21-1)	昭和 47 年 7 月 14 日	高速艇の波浪中運動の研究計画
HS	(M-117-1)	昭和 59 年 8 月 12 日	高速艇の水波理論的研究について
HS	(M-117-3)	昭和 60 年 1 月	滑走板の造波抵抗
HS	(M-117-4)	昭和 60 年 3 月 10 日	高速艇船型研究計画の概要
HS	(M-118)	昭和 60 年 3 月 13 日	2 次元振動滑走板の理論
HS	(M-119)	昭和 60 年 3 月 16 日	3 次元滑走板の理論

HS (M-120)	昭和 60 年	3月 24 日	安定滑走条件について
HS (M-120-1)	昭和 60 年	3月 26 日	3 次元振動滑走板
HS (M-121)	昭和 60 年	3月 25 日	2 次元振動滑走板の理論
HS (M-121-1)	昭和 60 年	8月 25 日	最適寸法の決定法
HS (M-121-2)	昭和 60 年	9月 20 日	造波抵抗の小さい 2 次元滑走面形状とその変形
HS (M-121-3)	昭和 60 年	9月 26 日	船首部形状
HS (M-121-4)	昭和 60 年	9月 28 日	抵抗の変分
HS (M-121-5)	昭和 60 年	9月 18 日	最小造波抵抗の圧力分布
HS (M-121-6)	昭和 60 年	9月 28 日	水線面の一決定法
HS (M-123-1)	昭和 60 年	10月 14 日	最適船型に関する試算
HS (M-123-2)	昭和 60 年	10月 17 日	矩形平板滑走面の最適寸法
HS (M-123-3)	昭和 60 年	10月 30 日	2 次元滑走板形状の最適化
HS (M-124)	昭和 60 年	12月 30 日	ボーコーディングについて
HS (M-126)	昭和 61 年	3月 19 日	3 次元滑走板の理論
HS (M-133-1)	昭和 61 年	11月 8 日	楕円面分布
HS (M-140)	昭和 62 年	12月 29 日	第 2 次高速艇船型研究計画の概要
HS (M-141)	昭和 63 年	3月 16 日	排水量型高速船型の研究
HS (M-142)	昭和 63 年	7月 8 日	楕円積分による速度ポテンシャルの表示
HS (M-143)	昭和 63 年	7月 14 日	排水量型高速艇船型の研究中間報告
HS (M-144)	昭和 63 年	6月 12 日	流線追跡（没水回転体）
HS (M-145)	昭和 63 年	6月 29 日	速度ポテンシャルの数値積分について
HS (M-146)	昭和 63 年	7月 27 日	細長回転体の頭部形状について
HS (M-147)	昭和 63 年	10月 23 日	核関数の Z に関する積分
HS (M-148)	昭和 63 年	11月 23 日	細長没水体の極値問題
HS (M-149)	昭和 63 年	11月 29 日	S-Series の没水型船の水面変位の計算
HS (M-150)	昭和 63 年	12月 5 日	造波抵抗の極小値問題
HS (M-150-1)	昭和 63 年	3月 4 日	2 次元滑走板の理論
HS (M-150-2)	昭和 63 年	2月 12 日	2 次元滑走板の理論への Comment
HS (M-151)	平成 1 年	3月 22 日	造波抵抗の極小値問題
HS (M-151-1)	平成 1 年	2月 5 日	滑走板の解についてのメモ
HS (M-152)	平成 1 年	3月 24 日	第 3 次高速艇船型研究計画の概要
HS (M-154)	平成 2 年	4月 9 日	Series 64 の剩余抵抗について
HS (M-155)	平成 2 年	7月 30 日	浅い船近似による造波抵抗計算
HS (M-156)	平成 2 年	8月 6 日	横切面形状の変化による造波抵抗の変化
HS (M-157)	平成 2 年	8月 8 日	浅吃水船近似の誤差について
HS (M-158)	平成 2 年	8月 8 日	造波抵抗を変えない船型の変形法
HS (M-159)	平成 2 年	8月 18 日	発散波の干渉に関する考察
HS (M-160)	平成 2 年	8月 18 日	造波抵抗の影響関数の計算
HS (M-161)	平成 2 年	8月 19 日	水面変位計算用核関数について
HS (M-162)	平成 2 年	8月 31 日	浅吃水船理論における不变々型
HS (M-163)	平成 2 年	9月 8 日	薄い船の造波抵抗の影響関数

HS (M-164)	平成 3年	1月 13日	動的吸引力と船の姿勢
HS (M-165)	平成 3年	1月 13日	ハイブリット（またはヨット）型について 舷側波、飛沫、波崩れ
HS (M-167)	平成 3年	3月 24日	

H E 流力弹性

HE (M-18-1)	昭和 46年	3月	船体剛性を考慮した波浪中船体運動の理論 に関する覚書
HE (M-18-4)	昭和 47年	1月 13日	船体剛性を考慮に入れた縦波中の船体運動 と曲げモーメント等の計算（前進速度のな い場合）
HE (M-19)	昭和 47年	2月 1日	船体剛性を考慮に入れた縦波中の船体に働く 波浪応力の研究（前進速度のない場合）

A 音響

A (M-69-1)	昭和 55年	4月 4日	軸対称消音器内の音場
A (M-76-1)	昭和 55年	7月 2日	量質バネ系の加速度による変位
A (M-117)	昭和 59年	7月 9日	浮体の振動による水中音波の放射散乱
A (M-124-1)	昭和 60年		可逆定理の証明
A (M-126-1)	昭和 61年	5月 26日	全没円筒
A (M-126-2)	昭和 61年	5月 23日	ハスキントの定理の応用例
A (M-127)	昭和 61年	5月 25日	2次元浮体の振動による音波の水中放射
A (M-127-1)	昭和 61年	6月 12日	グリーン関数
A (M-127-2)	昭和 61年	6月 12日	無限大板の一定線起振力による振動
A (M-128)	昭和 61年	6月 15日	変分原理
A (M-129)	昭和 61年	6月 22日	3次元音場
A (M-130)	昭和 61年	6月 29日	反射波を消す一法

E 弹性（振動）

E (M-51)	昭和 51年	9月 24日	平面応力理論における境界値問題
E (M-57)	昭和 54年	6月 16日	種々の場合の核関数
E (M-58)	昭和 54年	6月 21日	3次元弾性の場合
E (M-59)	昭和 54年	6月 30日	薄板の曲げ理論における核関数法
E (M-60)	昭和 54年	7月 27日	弾性波の散乱におけるハスキントの関係
E (M-63-1)	昭和 54年 10月	28日	ノイマン関数の変分
E (M-64)	昭和 54年 11月	4日	薄板の曲げ理論における応力集中について
E (M-70)	昭和 55年	4月 7日	3次元弾性の場合 (54.6.21の大改訂)

E	(M-71)	昭和 55 年 4月 23 日	円筒型消音器について
E	(M-73)	昭和 55 年 6月 15 日	自由表面を持つ半無限領域での 2 次元弾性波の伝播
E	(M-84)	昭和 57 年 7月 28 日	自由表面を持つ一様半無限領域における 2 次元弾性波の放射散乱について
E	(M-86)	昭和 57 年 8月 12 日	浮体に伝わる地震動について
E	(M-87)	昭和 57 年 8月 21 日	応力拡大係数について
E	(M-90-2)	昭和 57 年	円孔の解
E	(M-92)	昭和 58 年 2月 27 日	構造物の最小重量設計への試論
E	(M-170)	平成 3 年	角部の形状と応力集中率

M その他

M	(M-1-2)	昭和 35 年 11 月	水路航行船のつくる波の高さに関する覚書
M	(M-12)	昭和 44 年 6月 23 日	気泡に関する文献調査の要約と実験計画案について
M	(M-17)	昭和 46 年 6月 24 日	半没水型位置制御方式 Ocean Platform に関する流体力学的検討
M	(M-18-2)	昭和 46 年 11 月	半潜水式洋上プラットホームの抵抗試験について（自航試験を含む）
M	(M-18-3)	昭和 46 年 12 月	半没水型フッティング回転式オーシャン・プラットホームの運動性能試験について
M	(M-19-1)	昭和 47 年 4 月	海底作業車の水槽試験について
M	(M-19-2)	昭和 47 年 4 月	半没水型洋上プラットホームの抵抗試験について
M	(M-19-3)	昭和 47 年 4 月	半没水型フーティング旋回式オーシャン・プラットホームの運動性能試験について
M	(M-37)	昭和 49 年 7月 31 日	魚雷の水面入射運動について
M	(M-45)	昭和 50 年 2月 25 日	A.C.V の理論について
M	(M-51-1)	昭和 51 年 10 月 4 日	ロープ形状の解析
M	(M-53)	昭和 51 年 11 月 26 日	一様流れの中のロープ形状に関する覚書
M	(M-72)	昭和 55 年 5月 25 日	海流水車発電の Feasibility Study
M	(M-74)	昭和 55 年 6月 26 日	魚雷の空中姿勢と軌道
M	(M-76)	昭和 55 年 7月 19 日	吹流しと旗の働きについて
M	(M-79)	昭和 56 年 4月 11 日	浮遊式発煙筒の波浪中動搖
M	(M-85)	昭和 57 年 8月 9 日	無限に広がる浮氷に端に働く点荷重
M	(M-95)	昭和 58 年 3月 20 日	風車推進について
M	(M-104)	昭和 58 年 7月 18 日	碎氷船の所要馬力について
M	(M-105-1)	昭和 58 年 8月 9 日	無限に広がる浮氷の一端に働く点荷重
M	(M-112-1)	昭和 58 年	静的 2 次元問題（碎氷問題）
M	(M-117-2)	昭和 59 年 7月 20 日	急速排水によるタンク内圧上昇について